

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	クモの巣消滅ジェット
整理番号	AK0714
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
FAX番号	03-5207-7485
作成/改訂年月日	2007年03月14日 作成 2015年06月01日 最終改訂

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	使用方法、使用量を守れば有害性は極めて低い。
分類の名称	引火性液体（殺虫原液）
特定の危険有害性	噴射薬剤を吸入すれば、咳き込むことがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物（エアゾール殺虫剤）
成分及び含有量	〔殺虫原液〕 ビフェントリン フタルスリン ケロシン 〔噴射剤〕 LP ガス DME
危険有害成分	ピレスロイド系殺虫剤（ビフェントリン/フタルスリン）配合

4. 応急措置

吸入した場合	万一、身体に異常が起こったときは、直ちに本品がピレスロイド系殺虫剤であることを医師に告げて診療を受ける。
皮膚に付着した場合	実使用上特に問題はないが、皮膚に付着すれば、石けんと水でよく洗う。
眼に入った場合	実使用上特に問題はないが、眼に入れば、軽度の刺激性を有する。速やかに洗眼すれば刺激の程度は軽減する。

5. 火災時の措置

消火剤	泡、二酸化炭素、粉末
特定の危険有害性	エアゾール製剤であり、着火後爆発の危険性があるため、直ちに避難する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	特になし
環境に対する注意事項	特になし
除去方法	特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- 定められた使用方法を守ってください。間違った使い方をすると、効力不足や健康を害することがあります。
- ・クモの駆除に使用する場合は、直接クモに噴射する。
- ・クモの卵には濡れる程度噴射してください。
- ・クモに巣を張られたくない場所に、表面が十分濡れる程度噴射する。
- ・クモの巣がある場合は、クモの巣を取り除いてから噴射する。
- ・クモがいる場合は、クモに向けて直接噴射して退治した後、巣を取り除いて噴射する。

注意事項

- 使用前に必ず製品表示を読み、十分理解したうえで使用してください。
- 皮膚、飲食物、食器、子供のおもちゃ、観賞魚、小鳥などのペット類、飼料、鑑賞植物にかからないようにしてください。
- 壁、塀等に使用する場合、変色、シミの恐れがあるので、試し噴射をして状態を確認してから使用してください。
- 本品は強力噴射のため、約 50 秒で全て噴射されます。
- 家具、建具などに薬液がかからないようにしてください。
- 大理石や御影石等の石材や自動車などの塗装面には変色の恐れがあるので、かからないようにしてください。

安全取扱い注意事項

- アレルギー症状やかぶれを起こしやすい人、喘息の症状がある人、病人、妊婦、乳幼児等がいる場所では使用しないでください。
- 人体に向かって噴射しないでください。また、噴射気体を吸入しないでください。
- 噴射中は喫煙、飲食等はしないでください。
- 薬剤が皮膚についた場合は、石けんを用いてよく洗ってください。また、目に入った場合は、直ちに水で洗い流してください。
- 万一、身体に異常が起きた場合は、直ちに本剤がピレスロイド系殺虫剤であることを医師に告げて診療を受けてください。

保管

技術的対策

特になし

適切な保管条件

- 直射日光や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管してください。
- 缶のさびを防ぐため、水回りや湿気の多い場所に置かないでください。

混触禁止物質

特になし

安全な容器包装材料

情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

保護具

特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状

エアゾール製剤

色

無色澄明（殺虫原液）

臭い

わずかに特異な臭いを有する。（殺虫原液）

pH

情報なし

密度（比重）

情報なし

溶媒に対する溶解性	情報なし
物理学的状態が変化する 特定の温度/温度範囲	引火点：45.7℃（殺虫原液）

10. 安定性及び反応性

安定性	情報なし
反応性	反応性なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	急性経口毒性 (LD ₅₀ 値：配合成分からの推定値) ラット 雄/雌 5g/kg 以上 (殺虫原液) 急性皮下毒性 (LD ₅₀ 値：配合成分からの推定値) ラット 雄/雌 5g/kg 以上 (殺虫原液) 急性吸入毒性 (LC ₅₀ 値：配合成分からの推定値) ラット 雄/雌 30mL/m ³ 以上
局所刺激性	ウサギの眼に対する刺激性 (配合成分からの推定値) 軽度の刺激性あり。 ウサギの皮膚に対する刺激性 (配合成分からの推定値) 軽度の刺激性あり。
感作性	モルモットを用いたアレルギー性試験 (配合成分からの推定値) アレルギー性は認められない。

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
------	------

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	捨てるときは、風通しがよく火気のない屋外で噴射レバーを引き、噴射音が消えるまでガスを抜いて、燃えないゴミとして捨てること。その際、噴射レバーを引いたまま、スプレーキャップ側面の孔につまようじ等を差し込むと、噴射レバーがロックされ最後までガスを抜くことができる。噴射が不十分な場合は、つまようじ等を押し下げると最後まで噴射できる。
汚染容器・包装	空容器やフィルム等は、各自治体で定められた廃棄方法に準じて処理すること。

14. 輸送上の注意

国連番号	1950、クラス 2.1 (エアゾール)
輸送の特定の安全対策 及び条件	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法	危険物 第四類 第二石油類 非水溶性
P R T R 法	d-T80-フタルスリン (第1種指定化学物質、政令番号 153号) ただし、本品は一般消費者生活用製品であり、PRTR 法の対象製品には該当しません。

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。